

会長予定者選出プロセスの見直しについて

2021/9/19

Japan Football Association

JFA



会長予定者選出プロセスの見直しについて

はじめに

会長予定者選出プロセスの見直しについては、これまで長年にわたって議論をいただいております、昨年11月の理事会、及び12月の臨時評議員会にて、事務局より新たなフローの導入について提案を行い、協議をいただきました。

これを踏まえ、この新たなフローの導入について、事務局においてさらに論点の深掘り、詳細の設計を検討しました。

今回は、改めてこの新たなフローについてご説明をさせていただき、関連規程の改正とともにご確認をお願いするものです。

会長予定者選出プロセスの見直しについて

今回提案する見直しのポイント

正式立候補の前に「立候補希望者の審査・評価」のフローを導入

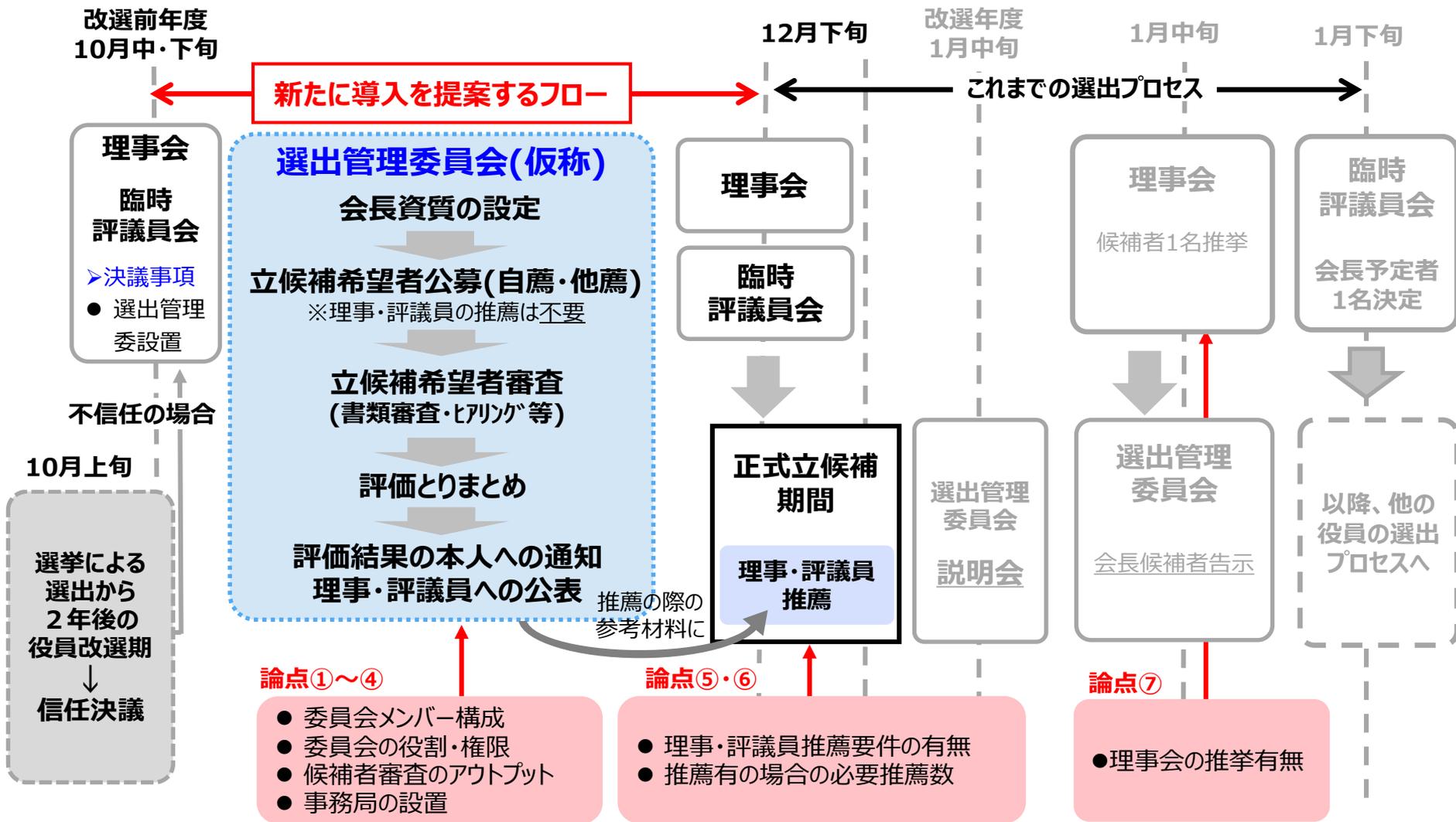
- 正式立候補のタイミング（12月）よりも前の時点で立候補希望者を公募
- 応募のあった各立候補希望者に対して、選出管理委員会が書類審査・ヒアリング等により審査・評価を実施
- 評価結果は本人に通知するとともに、理事・評議員に対しても公表

これにより達成したいこと

- 日本サッカー界のリーダーを各評議員が熟慮の上で決めることができる仕組みを導入（さらなる熟慮の機会確保）

会長予定者選出新プロセス スケジュール案

- 正式立候補期間の開始前に、立候補希望者を公募し、審査・評価を実施するステップを導入
- 評価は立候補希望者のみならず、理事・評議員にも公表



会長予定者選出プロセス案

論点整理

テーマ	論点	項目	ポイント
選出管理委員会	①	メンバー構成	選出分野及び人数
	②	役割・権限	これまでの選出管理委員会の機能に追加する役割とその範囲
	③	候補者審査 アウトプット	候補者審査における評価結果の提示方法
	④	事務局	選出管理委員会事務局の設置の形態（内製or外注）
会長候補者への立候補	⑤	推薦	理事・評議員による推薦の有無
	⑥	必要推薦数	⑤で推薦を求める場合に必要とする推薦者数の設定
理事会による推挙	⑦	理事会による候補者推挙	理事会からの候補者推挙（1名）の実施有無

会長予定者選出プロセス案

論点整理

テーマ	No.	項目	議論のポイント
選出管理委員会	①	メンバー構成	どのような分野から、どれくらいの数で構成するか

- 団体、男女、内部・外部等のバランス等に配慮しながら10名程度のメンバーを選定
- 委員長は互選により決定することを想定

○構成案

会長経験者	退任を表明した会長、もしくは名誉会長
理事のうち3名以内	団体等のバランスを踏まえて選出
評議員のうち3名以内	団体等のバランスを踏まえて選出
有識者3名	弁護士、経営者etc.
監事	(オブザーバー的な役割として)
事務局	外部に委託

要考慮事項

- 信任を得られずに退任する会長は委員にはなれない
- 名誉会長不在の場合、かつ、現行会長が不信任による退任の場合は、直近の名誉会長が委員を担う
- 委員には、団体や個人の利益ではなく、JFA・サッカー界の発展を第一に考えることが求められる

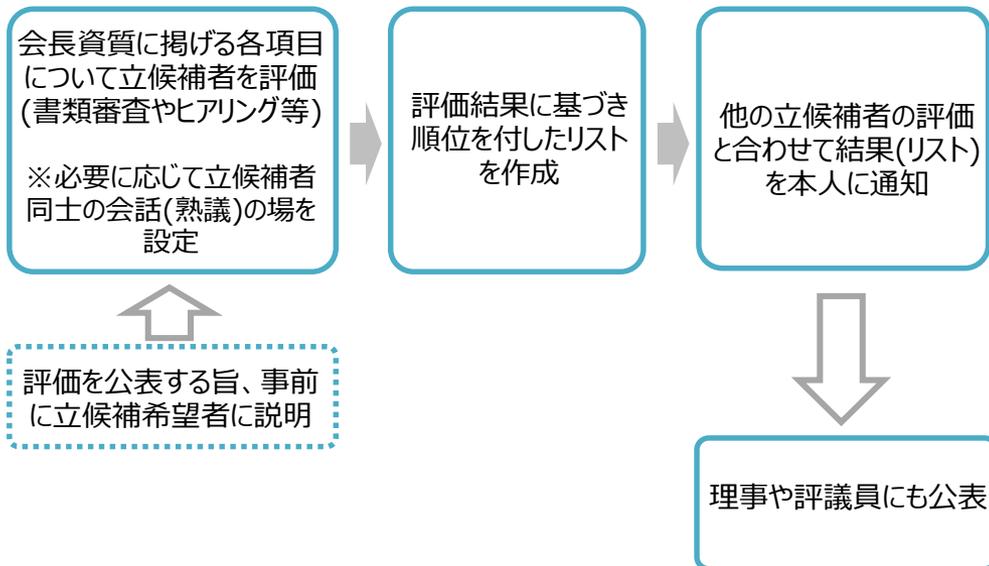
会長予定者選出プロセス案

論点整理

テーマ	No.	項目	議論のポイント
選出管理委員会	②	役割・権限	これまでの選出管理委員会の機能に新たに追加する役割とその範囲
	③	候補者審査 アウトプット	候補者審査における評価結果の提示方法

- これまでの選出管理委員会の役割に加え、新たに「候補者の審査・評価」を規定
- 評価は順位化した上で本人へフィードバックするとともに、12月の正式立候補前に理事・評議員にも公表する。
公表の方法は最高評価者のみ提示することを想定（二位以下のものは氏名、評価結果などは非開示）

候補者の審査・評価



参考：現行規程における選出管理委員会の役割
役員の選任及び会長等の選定に関する規程

第7条〔選出管理委員会の職務〕

選出管理委員会は、次の職務を行う。

- (1) 立候補者の受付に関する管理及び事務
- (2) 理事会の推挙による会長候補者の受付
- (3) 会長として求められる資質の設定
- (4) 会長候補者の告示に関する事務
- (5) 選挙公報に関する事務
- (6) 評議員による会長予定者の選出に関する投票及び開票に関する管理及び事務
- (7) 選挙結果の集計に関する事務
- (8) 選挙に関する広報
- (9) その他選挙に関する管理及び事務
- (10) 会長候補者説明会の企画及び運営

➡ 上記に「候補者の審査・評価」を追加

会長予定者選出プロセス案

論点整理

テーマ	No.	項目	議論のポイント
選出管理委員会	④	事務局	選出管理委員会事務局の設置の形態（内製or外注）

- 立候補者の審査の秘匿性や恣意性の排除などの観点から、外部に事務局機能を委託することが適切と思料
- その際、サッカー界・JFAに一定の知見がある組織に委託することが望ましい

テーマ	No.	項目	議論のポイント
会長候補者への立候補	⑤	推薦	理事・評議員による推薦の有無
	⑥	必要推薦数	⑤で推薦を求める場合に必要とする推薦者数の設定

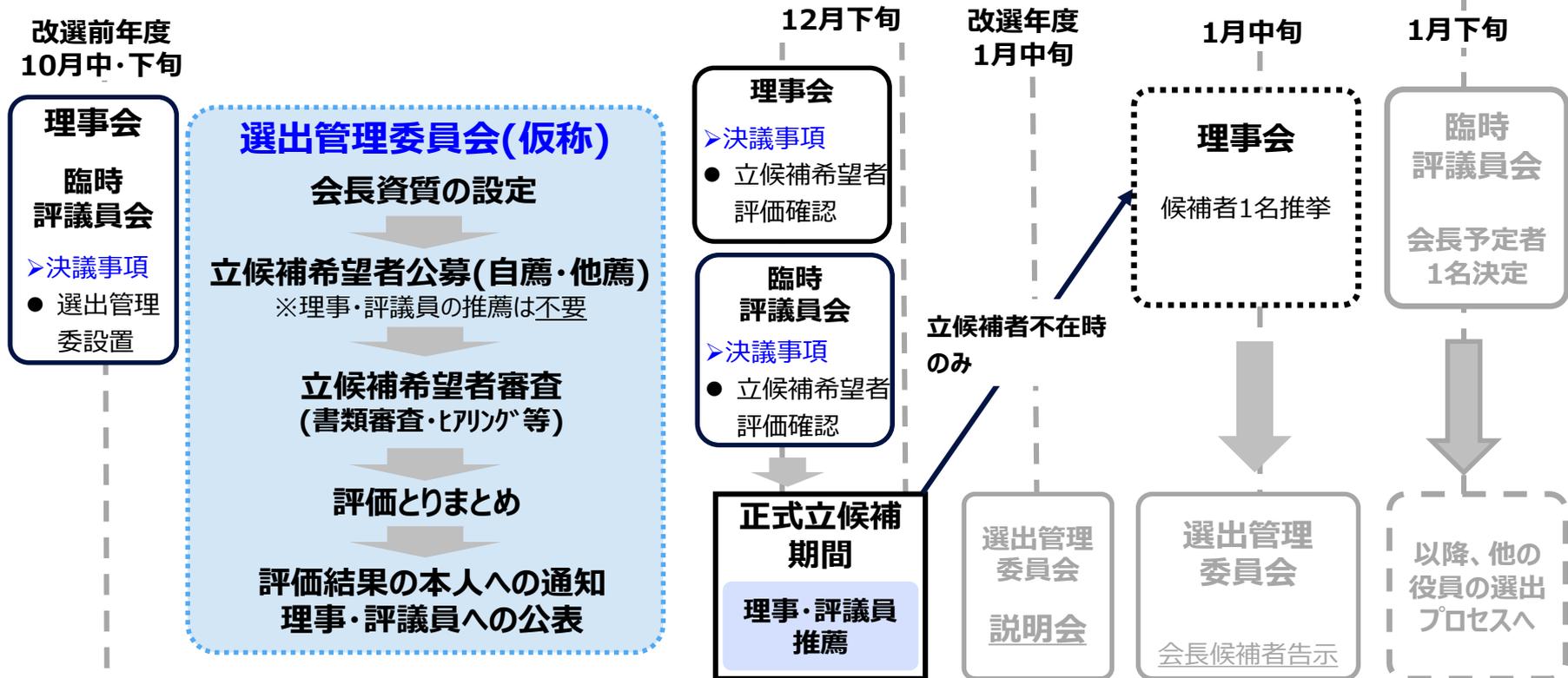
- 立候補者の無用な乱立を避けるためにも推薦の要件は必要と思料
- 必要推薦数については、立候補希望者応募の際に推薦を必要としないことや、本プロセス導入趣旨(サッカー界分断のリスク回避)を踏まえ、理事・評議員より合計20名以上の推薦を要件とする

会長予定者選出プロセス案

論点整理

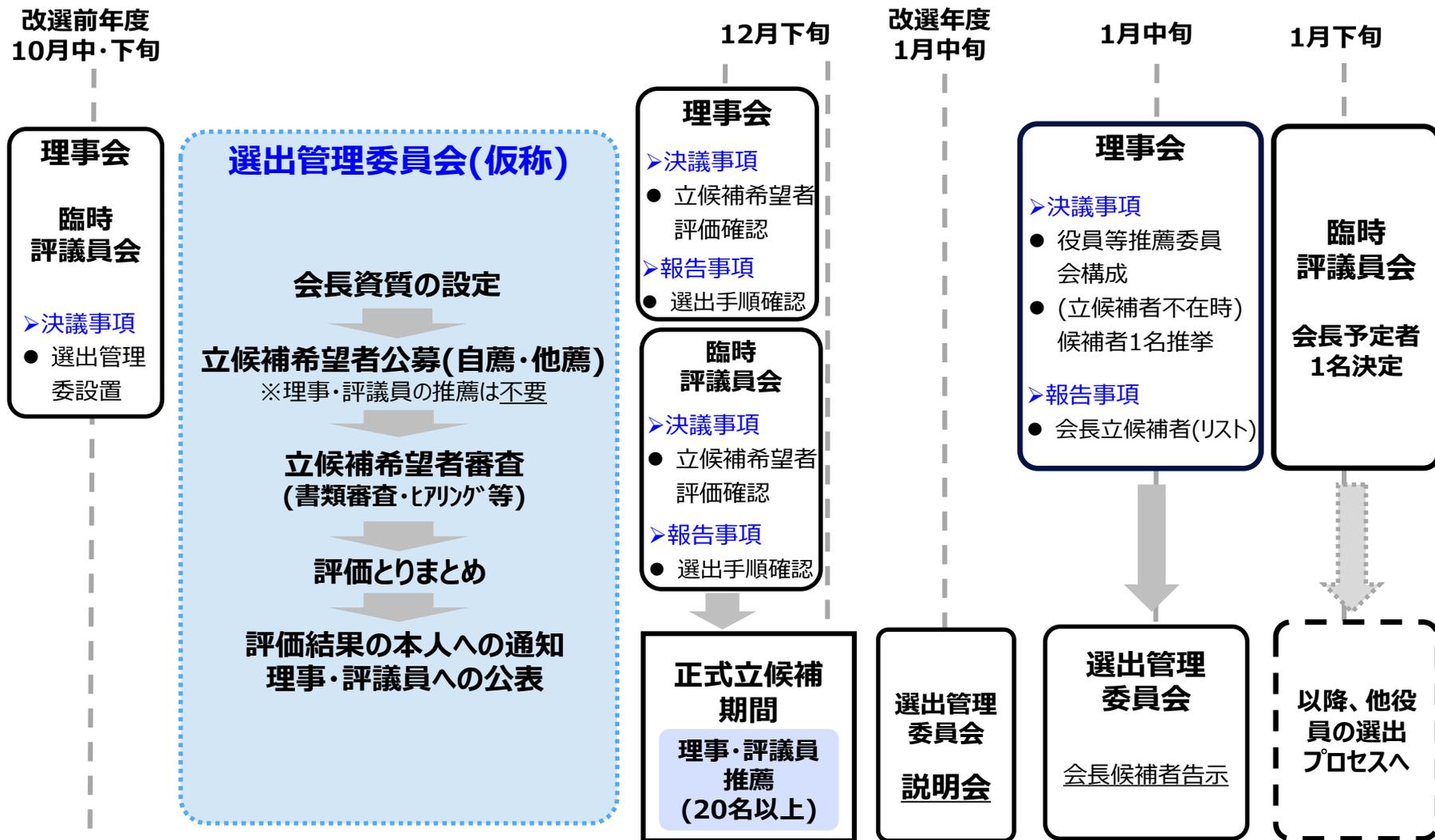
テーマ	No.	項目	議論のポイント
理事会による推薦	⑦	理事会による候補者推薦	理事会からの候補者推薦（1名）の実施有無

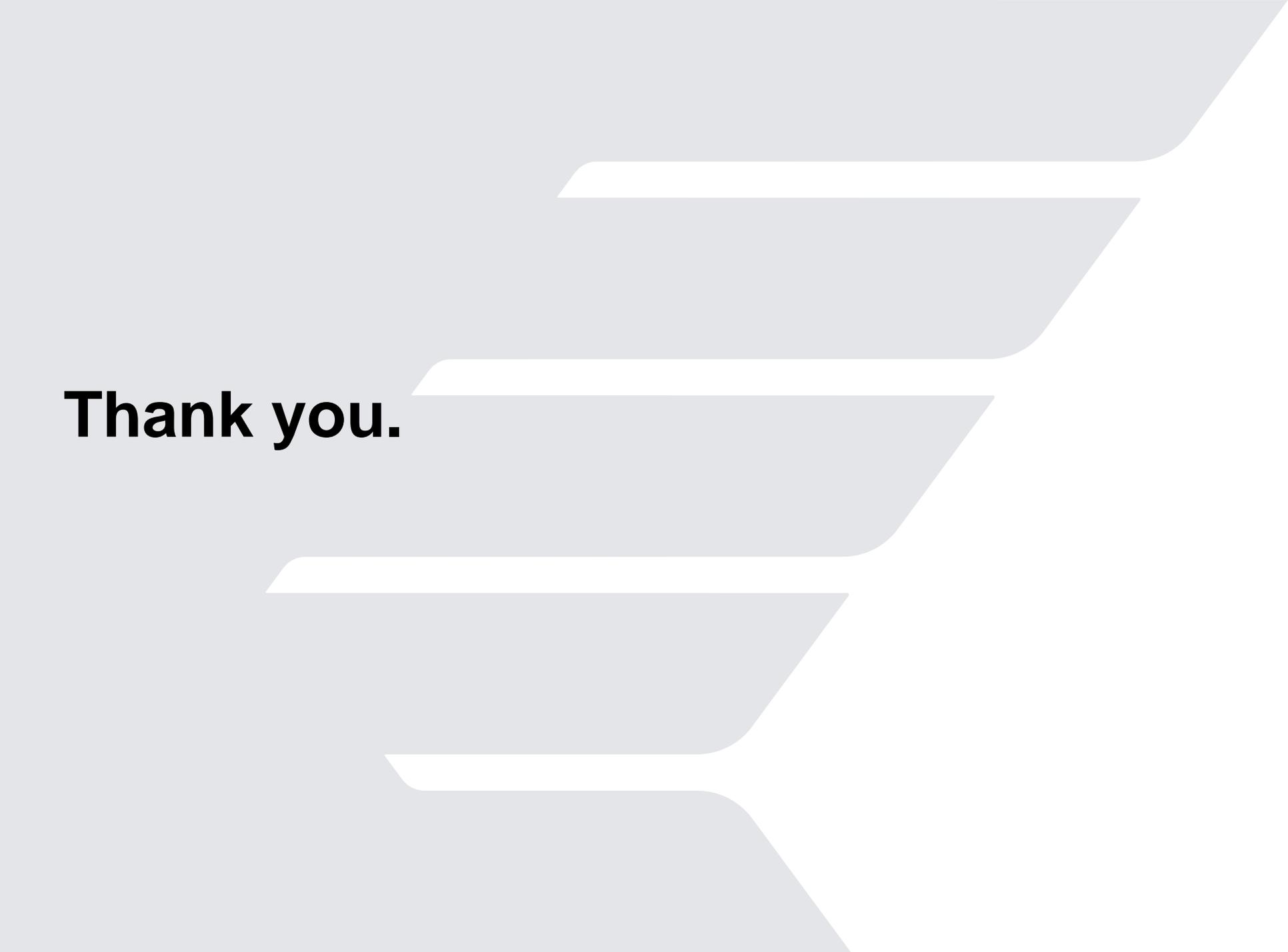
- 理事会は12月理事会にて選出管理委員会の評価の確認を行い、支持または反対の意見を述べる事ができる
- 選出管理委員会の評価に反対の場合は、理事会として立候補者を提案することができるものとする
- 最終的に立候補者不在となる場合は、緊急措置として理事会が1名の候補者を推挙することができるものとする



会長予定者選出新プロセス スケジュール案

新フロー導入後の会長予定者選出プロセス





Thank you.